

令和2年度 指定管理業務 評価票

久宝寺緑地	【指定管理者】 都市公園久宝寺緑地指定管理共同体	【指定期間】 平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日	【所管課】 八尾土木事務所 都市みどり課
--------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------

【管理状況(概観)】
 ・コロナ禍の影響を受け、シャクヤク園の閉鎖、運動施設やその他施設の利用中止措置が行われた。
 ・シャクヤク園では開花前に蕾を切り取り養分を蓄えさせて来季に備える作業を行った。野球場ではレベルの高い改良整備を行い、利用者から高い評価を受けている。
 ・また、プール開設の府の判断が遅れたが、これまでのノウハウを生かすとともに、コロナ対策もしっかり行うことにより、利用者から「安心して利用できた」との声を頂いている。バーベキュー広場の閉鎖対策、再開時の利用対策を行うとともに、有料回収ゴミ袋を販売して利用者から好評を得た。
 ・これらの臨機応変の対応により、利用者から高評価を受けることは、日ごろから公園全般の運営管理に高い認識をもって取り組んでいるものである。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	公園利用者の利便性の向上がなされたか(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認。 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。ただし、端午の節句等の取組みについては、緊急事態宣言の発令に伴い、全部又は一部、実施されていない。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。ただし、端午の節句等の取組みについては、緊急事態宣言の発令に伴い、全部又は一部、実施されていない。	A	施設所管課評価は適正である。
	収益事業の実施状況(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談苦情受付窓口の配置対応(所長・副所長) 苦情・要望処理簿等の確実な記録と、職員間の情報共有 苦情を受けた場合、必ず、今後の対応を考え、改善に努め、職員間で情報を共有。 相談・苦情への対応時、苦情を申し出た利用者に対しての経過報告を実施。 本年度は10月30日までは園内BBQは禁止出会ったが、抜け駆け的に禁止区域でBBQをする人には厳しく利用指導した。 コロナ禍による花見やBBQの禁止については外国人向けにホームページやfacebookで英語による情報提供を行った。 犬の飼い主へのマナー向上を訴える「ドッグスクール(犬のマナー教室)」実施。 苦情の内容によっては大阪府と情報を共有できるように速やかに報告した。 事件発生時には警察、とくに久宝寺派出所と緊密に連携し、夜間巡回の強化を依頼。 除草作業などの際は、事前に近隣住民にポスティングすることで周知した。 アンガーマネージメント研修を実施し、職員と来園者、職員同士のコミュニケーション技術の向上に努めた。 ゲートボールとバスケットゴールの利用時間を調整し、案内看板を設置して、それぞれの利用時間を明確化してトラブル防止を図った。 園内でスケートボードをする人たちに、東地区に整備されたスケートボードエリアを使うよう利用指導し、他の来園者との接触事故をへらすことができた。 スケートボードエリアには、並行しているランニングコースと仕切る安全柵を設置し、交錯による事故やトラブルを防ぐ方策をとった。 バーベキューゴミの放置対策として、有料ゴミ回収袋の販売を開始した(10月31日から) 第三駐車場拡張後、拡張エリアに隣接するマンションから騒音ニカクする苦情あり。土木事務所と連携して迅速に対応した。 課題:夜間に広場で遊ぶ人の騒音、バイクの進入、駐車場からの視線等。 対策:同拡張エリアを広場臨時駐車場という扱いから常設の駐車場に変更。ローソン周辺の車止めを整備し直しバイクが進入できないようにした。園路と第三駐車場のゲートをバリカの柵に変更し、簡単に入れられないようにした。駐車場に防犯カメラを設置し、暴走等の抑止を図った。拡張エリアにスケボー、花火の禁止する旨の横断幕を設置した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> お客様(公園利用者)へ丁寧かつ迅速に対応を行うことでトラブルの未然防止に努めた。特に、日ごろから利用者とのコミュニケーションや関係性を重視し、挨拶から始まる会話を増やすことでよい関係を作った。 外国人の公園利用者が増えており、公園利用のマナーなど、日本人の感覚とは違うところがあるので、注意事項の多言語化を行った。マナーの悪い外国人に対して、公園管理者も対策しているということをも日本人の利用者に伝える効果もあったと考えられる。 有料ゴミ袋販売は、バーベキュー利用者のみならず、付近を通りかかる来園者からも良い試みだとの評価を頂いている。また、バーベキュー後のゴミ放置もなくなり、近隣からの苦情も減っている。燃えるゴミ、燃えないゴミの分別を利用者に促していただくので、改修後のゴミの処理の労力の削減にもつながっている。 	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営をするとともに、 提案以上の取り組みを実施した。 ゲートボール利用者とバスケットゴール利用者との調整し、利用時間のルールを明確にすることにより、トラブル防止を図れた。 園内各所で行われて危険であったスケートボード利用者を、 東地区スケートボードエリアに集約することにより、他の公園利用者との事故を未然防いだ。 無料BBQエリアの放置ゴミ等の対策として、ゴミ回収袋を有料で販売することにより、園内及び近隣土地へのゴミ放置を未然に防いだ。これらのことは高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。 各種スポーツ利用者間の調整を積極的にを行い円滑な運営を行ったことは高く評価できる。 スケートボード利用者のための新たな空間の整備や配慮は評価できる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S～C)		(S～C)	
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。処理を行った。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	園内清掃について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今年度は、7月23日(木祝)から8月末まで営業した。 ●例年は、新聞の折込広告や近隣の学校、自治体へのチラシ配布を行うが、今年度はコロナ禍でのプール営業であったので、園内の掲示板とホームページ、facebookでの周知にとどめた。 ●来園者に、その日のプールの混雑状況や、入場制限の有無を知らせるため、新規にツイッターアカウントを取得し、久宝寺緑地ホームページからアクセスできるようにした。 ●コロナ対策として以下の対策を施した。 <ul style="list-style-type: none"> - 未使用状態の管理棟2階の更衣室を再整備し、女子更衣室として利用できるようにし、女子更衣室の面積を増やした。(密集対策) - プールすぐ外側の広場に、仮設テントによる男性用更衣室を用意し、男性の更衣場所の面積を増やした。 - プール入場券売り場、食堂、売店には待ち行列の立ち位置を示す目印をつけ、人間距離を保てるようにした。 - プール入口では非接触体温計による検温を実施した。 - プール更衣室ロッカーは使用可能ロッカーを限定し、隣り合う人が接近しすぎないようにした。 - 更衣室等は定期的に職員が消毒するが、更衣室前に来園者が自由に使えるアルコール除菌シートを用意し、使用者が使う直前にも消毒できるように配慮した。 - プール職員、アルバイトには水着素材マスクを用意し、受付や入場ゲート勤務者にはフェースガードを装着させ、飛沫感染の抑止を心がけた。 - プールのアンケート調査にあたっては、従来の紙ベースのアンケートに加え、アンケート用紙に記載したQRコードからスマートフォンでも回答できるようにした。筆記具等を他の人と共有することなくアンケートに回答できるのでコロナ禍でのアンケート調査に有効であったと考えられる。 ●緊急の自体にも速やかに対応できた - プール開催決定からオープンまで、例年に比べて半分以下の期間でポンプ修繕、プール内の防水シート補修を含む開園準備を完了した。 - プール営業期間中に発生した、老朽化による大規模な漏水事故は、夜間工事を行い、1日で復旧した。 ●コロナ対策と同時に例年と同様の管理も確実に実施した。 <ul style="list-style-type: none"> - 夏場は熱中症の危険性があり、券売機空前にミストを設置し、プールサイドにはサンシェードを設置した。 - ヤシの木は計画に沿って剪定を実施。期間中にもヤシの花の剪定を実施。 - プール営業前に監視員を対象に八尾市消防署・日本赤十字社による救急講習を行い、安全意識の向上とAED取り扱い要領の習得につとめた。 - 来園者の要望に沿った食堂メニューとプール内売店の販売グッズの充実を図った。また、食品の管理を徹底し、食中毒発生防止に努めるとともに、加工食品のアレルギー表示を掲示した。 - 清掃専従のアルバイトを採用し、更衣室、トイレ等の巡回清掃の効率化を高め、衛生管理に努めた。毎日、乗用式スィーパーによるプールサイドの清掃を実施。 - 雷注意報発令時は場内放送で注意喚起を促し、雷鳴があった場合は遊泳を中止し屋内への避難処置を実施した。 - 厳格な水質管理と適正なる過装置の運用により、プールの水質をより良い状態で維持した。 - カラス対策として、日々のゴミの整理を徹底した。 - プール更衣室での盗難事件を防ぐため、更衣室前のエントランスホールに4カ所の防犯カメラを昨年度に継続して設置した。 - 浮き輪用のコンプレッサーを設置した。 <p>【自己評価】</p> <p>厳格な水質管理と適正な濾過装置の運用、水面監視員の教育から繁忙期の増員、オープン前の危険箇所の除去(危険木の撤去)等を行うことで、安全な運営と確実な維持管理を行うことができた。コロナ禍でプールの営業の方針決定から開業日までの準備期間が短く、加えてコロナ対策を十分に施す必要があったが、間に合わせることであった。また、プール施設の老朽化により、大量の漏水が発生するという自体が発生したが、プール休業一日で復旧させることができたことは高い技術力を示すものと自負している。プール更衣室入口付近に取りつけた防犯カメラは効果があり、今年度も、ロッカーでの盗難事件は発生しなかった。</p>	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って適切に管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。例年よりプール営業開始までの準備期間が短かったうえに、 老朽化に伴う施設の不具合にも適切に対応を行い、コロナウイルス感染症対策も十分に行い、安心安全利用に努めた。お盆直前に漏水により営業休止があったが、夜間工事に対応し、1日の営業休止にとどめお盆の繁忙期には営業ができた。 プール独自のアンケートを作成し、コロナウイルス感染症対策についての利用者の声をタイムリーに確認するとともに、QRコードを付けることにより、プール以外の場所でスマートフォンにより安心して答えていただくことができた。このことは非常に高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。 プールの早急な漏水対応など利用者サービス向上の取り組みは高く評価できる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	運動施設について、良好な管理を行ったか(頻度および技術について確認。)	<p>【実績】</p> <p>野球場</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度はコロナ禍の為、4月5日に野球場を閉鎖した。その期間を有効に利用し、傷んだ芝生の張替を行い、活着させることができた。また、エアレーション・目砂散布・刈込・散水等の管理が例年の回数より多く行えた。また芝生の養生期間も十分に取れたため、芝生の生育が良好であった。 ブルベンは一人用から二人が同時に投球練習ができるように改良を行った。また、捕手の位置を外野ファールグラウンド奥に変え、バッテリーより遠ざけて安全な位置にし、安心して投球ができるようになった。大会利用者には好評であった。 内野グラウンドの重点管理・外野芝生の重点管理も例年通り行い、快適な利用ができるように心がけた。 <p>軟式球場</p> <ul style="list-style-type: none"> 内野グラウンドの水はけが年度初めから思わしくなかった為、今年度の重点管理にはリッパーによる土の耕起を行い、前年度より深く攪拌を行った。これは、毎年真砂土を30tずつ搬入して、表層が厚くなったことも考え、深く耕起できると考えて施工した。 外野芝生は野球場と同様にコロナ禍による閉鎖期間を利用することで、例年より養生期間を長く取り、その間の管理作業も例年以上の管理を行えた結果良好な芝生の生育ができた。重点管理は例年通り2月に行う予定です。 <p>陸上競技場</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場は今年度も20tの真砂土を搬入し、既存土との攪拌を行い、勾配の是正をし、水たまりのできにくい面に改良した。陸上競技場は面積が多いため、長い年月をかけて継続的に勾配是正を行う。 <p>テニスコート</p> <ul style="list-style-type: none"> テニスコートは使用頻度が高く、利用者には人気の施設となっている。日々の管理により人工芝の珪砂散布状態や落ち葉、ごみの除去、備品の管理を行い、是正箇所は早期に見出し、復旧している。スポーツハウスの管理者がコートの確認も毎日行い、利用者との意思疎通を行っている。 <p>大会調整会議</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月8日・9日に行い、規則に則った運営を行う。 <p>【自己評価】</p> <p>毎年の重点管理と技術水準を高めたため、利用者に満足していただけるグラウンドに近づいてきてると確信しているが、さらに利用者ニーズを読み取り、利用者の増加を目指す。</p>	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営するとともに、提案以上の取り組みを実施した。コロナ禍による閉鎖期間を活用し、例年以上の維持管理作業を行った結果、 野球場については、府営公園では、一番状態が良いと使用者の声も聞こえてくるぐらい良好な維持管理状態である。 野球場のブルベンを改良することにより安全安心に使用出来るようになった。このことは高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。野球場における高度な維持管理や安全確保の取組みは高く評価できる。直営で行われている点も高く評価できる。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の為、今年度特殊庭園芍薬園は開園できなかった。開花調査の株を除き、すべての花芽をつぼみの状態で切り落とした。来園者に芍薬をお見せできなかったのは残念だが、花に養分を吸収されることなく根茎に養分を蓄積できたので、来年度には花が大きくなり、2年分の花の鑑賞ができ、来園者には喜んでもらえる準備ができた。 6月より芍薬園の改良を行い、園路の増設・補修や重いすの方が高台より見渡せる展望台を設置し、来年の開園を楽しめる仕掛けを設置した。 今年度はコロナ禍でイベントや展示等すべて中止になったので、その時間を利用して、バックヤードで架台設置や散水設備を点滴型からスプリンクラー式に取り換え芍薬の生育環境を改善した。来年度のイベント用の鉢花や、品種保存用の鉢に健全な環境改善が行われ、来年度の開園に向けて喜んでいただける準備が整った。 シャクヤク管理台帳および管理カルテを作成し、品種の管理、データの蓄積に努めた。 今年度は昨年度植え替え工事を行った畑以外は、すべての畑でツボ掘容土を行い根茎の発育を促した。 <p>【自己評価】</p> <p>今年度は芍薬生育にとっては良い休養期間であったが、1年に1度、1か月余りの期間にしか鑑賞できない芍薬の花を楽しみにしておられた来園者には残念な年になったが、来年度には今年分も併せて楽しんでいただく準備ができた。</p>	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営するとともに、提案以上の取り組みを実施した。従前より、肥後芍薬のルーツと現状把握のため現地調査等を行い芍薬についての理解を深めると共に、新型コロナウイルス感染対応のための閉鎖期間を活用し、生育環境を改善し、 園路改善及び展望所の設置を行い車椅子利用者にもより身近に鑑賞し易いようにした ことは高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。シャクヤク園の利便性向上の取組みなどは高く評価できる。
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取組について応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	利用者の安全確保対策の具体的方策(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	危機管理体制(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 久宝寺緑地での国際規格ISO22301(事業継続)の認証を更新した。(2020年1月23日) 今年度も引き続き認証取得予定(審査予定2021年1月5日、6日) 30年度に非常時用の備品を調達し(全職員が非常時に3日間業務を継続できる食糧を調達した)、備蓄している 災害時の燃料として園内の剪定枝等の有効活用するため、薪置き場に薪を備蓄 防災訓練は例年は大阪府と合同で実施していた。今年度は府は訓練を中止したが、久宝寺緑地は独自で防災訓練を実施した。(9月28日実施済・1月15日実施予定) 9月28日の訓練内容は、点検シートを用いた園内巡視点検訓練、担架搬送訓練、マンホールトイレ組み立て訓練。 1月15日の訓練内容は、点検シートを用いた園内巡視点検訓練、防災テントの組み立て訓練、インフォメーションでの避難者への情報提供訓練を予定している。 12月15日には、事業継続コンサルタントによる防災研修を行う予定。 防災用に購入したテント、机等はイベント等で日常的に利用し、危急の時に速やかに設置できるようにしている。 <p>【自己評価】</p> <p>久宝寺緑地が全国初でISO22301を取得し、全国の防災公園のモデルとしての取組みを続けている。防災訓練の巡視点検訓練では、園内各所にハザードマップ(災害被害を書いた看板)を設置し、巡視の担当者が見つけられるかどうかチェックしている。今年度は中河内防災フェアなど大きなイベントは中止になったが、継続的これらの実際に即した訓練をすることで職員の防災時の危機管理意識を維持することに努めている。</p>	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営するとともに、提案以上の取り組みを実施した。 国際規格ISO22301(事業継続)の認証を更新した。 加えて、府が複数の所属の職員との接触を避けるために合同の防災訓練を中止した中で、指定管理者は独自で感染対策を講じながら 防災訓練を実施し、職員の習熟度を高めた 取組みは高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。非常時の事業継続に向けた取組みは高く評価できる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	新型コロナウイルス感染症に対する対応を適切に実施できたか(感染拡大防止に向けた対策の実施、府民への周知が適切なタイミング・手法で実施されたか)。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土木事務所からの要請(啓発ポスターの掲示、大阪府のコロナ追跡システム登録、QRコードの掲示、施設の閉鎖や、花見やバーベキュー等の各種禁止事項の周知)には、速やかに対応した。 手洗い励行、マスク着用、人間距離の確保など基本的な感染症対策については、園内の掲示板や臨時の立て看板、更に園内を走行する作業車にもポスター掲示し周知を徹底した。 施設、イベントの再開にあたっては 全ての施設、イベントに対するコロナ対策の項目を検討し、コロナ対策チェックシートにまとめ、これを実行した。 インターネットの久宝寺緑地ホームページやfacebook等で、施設イベントの再開時期や、コロナ禍での施設利用、イベント参加の注意事項(コロナ対策)を周知した。 夏季のプール営業では、来場者が更衣室内にいる時間(室内の、比較的密な空間)にいる時間を減らすため、ホームページ、facebook、FMチャオ、園内掲示であらかじめ水着に着替えた状態で来園していただくことを徹底的に周知した。 殆どの方が水着で来園していた。 手洗い励行、マスク着用、人間距離の確保、については、イラストつきのポスターを作成し、来園者の目を引くようなデザインで、トイレや遊具広場など利用者が多い箇所に掲示し、効果的に周知をした。 遊具広場では、熊本県が使用を許可していただくまもんの啓発イラストを用い、遊具で遊ぶ子どもたちの目を引くデザインで効果を上げた。 <p>【自己評価】</p> <p>施設やイベントのコロナ対策については、あらかじめコロナ対策チェックシートに対策をまとめることで、公園全体で統一の取れた対策を実行することができた。</p>	S	大阪府知事の要請に沿って管理・運営をするともに、要請以上の取り組みを実施した。大阪府の要請以上に、プール営業時に通常のホームページ等以外にFMチャオを通じて周知を行ったり、QRコード付きのプールアンケートを行った。 遊具広場には、くまもんの啓発イラストを活用し、小さな子供にもわかりやすい工夫した。 シャクヤク園は閉鎖となったが、大阪市の花博30周年行事と連携し特製ポスターカードを作成し、来園者に無料配布した。 これらの取組は高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。 コロナ禍での安全な公園利用を周知する取組みなどは高く評価できる。
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>公園に来られている方は、ほとんどが(96.5%)が大阪府民。年代は70歳以上が21.7%と高いが全年齢に渡っている。家族や友人などで70%、自転車利用が59.1%週一回、月一回の利用頻度hが55%を占めた。近隣にお住まいの方の利用が多いと推察される。公園全般の満足度は満足、やや満足で93.9%であり、全般的な満足度は高いと考えられる。</p> <p>そのほかの満足度は、職員対応89%、樹木手入れ88.4%、芝刈り84.2%、花壇87.8%。施設管理ではゴミ清掃89.9%、トイレ82%、遊具、ベンチ83.7%と全般的に高い満足度の評価をいただいている。サービス面では高齢者や障害者に優しいという項目の満足度は82.9%と高い反面、売店等の満足度は62.9% (不満は20.9%) イベントの種類、回数は満足が64.5% (不満は16.6%)、ホームページ満足68.1 (不満12.4%)であった。</p> <p>ほしい施設はカフェ、レストランが36.7%、あったらいいイベントはライブ・コンサートや野外映画が34.3%と比較的高かった。</p> <p>周知、情報提供についてはホームページや久宝寺新聞の活用を図る。公園案内ガイドマップのリニューアル、好評のどんぐりマップを継続する。</p> <p>売店については、10月1日から、陸上競技場付売店の営業を再開した。</p> <p>カフェとまでは行かないが、ローソンの外に座って飲食できるテーブル、椅子を設置する。</p> <p>イベントについては、修景広場などをライブや映画のために活用したい。</p> <p>今年度のアンケート結果を踏まえて、今年度及び来年度の以下の取組みの実施を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場付売店の営業継続、硬式野球場売店の営業再開。 主催者と協力してコロナ対策を施し、大規模イベントを再開する あまり利用されていない修景広場の有効利用(広場の改修含む)を図る 	A	公園の全体的な満足度は、満足・やや満足で93.9%であり、全般的な満足度は高く適正な維持管理が行われている。	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取組を行ったか。	<ul style="list-style-type: none"> 売店などの施設の充実、カフェの要望のポイントが高かったので、昨年度は休止していた東地区の陸上競技場付売店を再開し、運動施設利用者の利便性を高めた。(コロナ禍のため10月から再開) また、ローソン前にテーブルと椅子を設置し、飲食できる場所の増設を図った。(コロナ感染症対策のため、現在使用中止中。) ゲートボール利用者との利用時間調整を行い、欲しい施設の中でポイントの高かったバスケットゴールポストの設置のため助力を尽くした。 	A	前年度のアンケート意見に対し少しずつであるが着実に実行している。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取り組みを実施している。
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<ul style="list-style-type: none"> スケートボードエリアとランニングコースを仕切る柵を設置し、ランニング利用者の安全確保を図った。 遊具広場でのコロナ感染症対策啓発は、熊本県が提供していた人気キャラクターくまもんの入った啓発ポスターを利用し、遊具で遊ぶ子供が注意を向けてくれるよう配慮した。 室内のイベントであるみどり塾(植物クラフト、寄せ植え等)では、飛沫拡散防止用に、一人ひとりの参加者を仕切るパーティションを製作して使用した。向かい合う人だけでなく、隣り合う人との間も仕切る構造とし、飛沫拡散防止の効果も上げた。 プールのアンケート調査にあたっては、従来の紙ベースのアンケートに加え、QRコードからスマートフォンによる回答もできるようにした。筆記用具等を他の人と共有することなくアンケートに回答できるのでコロナ禍でのアンケート調査に有効であったと考えられる。 プール営業のコロナ感染症対策として、待ち行列の人間距離確保の目印付けや入り口での検温を実施した。また、使っていない管理棟2階の更衣室や、テントの利用した簡易更衣室を整備し、更衣室に使える面積を増やした。さらに老朽化の進んでいる換気扇の能力を補うよう送風機を更衣室入り口に設置した。 硬式野球場のブルペンは一入用から二人が同時に投球練習ができるように改良を行った。また、捕手の位置を外野フェールグラウンド奥に変え、バッターより遠ざけて安全な位置にし、安心して投球ができるようにした。 芍薬園の改良を行い、園路の増設・補修や車いすの方が高台より見渡せる展望台を設置し、来年の開園を楽しめる仕掛けを設置した。 久宝寺緑地のガイドマップを更新した。水辺広場や賑わい施設のローソン、公園インフォメーションを追加し、現状の公園にマッチさせた。10,000部を印刷した。 	A	コロナ禍でありながら、閉鎖期間を活用したり、独自の工夫により、安心安全に公園を利用できるようにしたことは高く評価できるが、各項目で評価済みであるため。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <p>今年度は、コロナ禍における緊急事態宣言や自粛要請等により、大幅な減収に加え、コロナ対策費等による経費縮減の限界、コロナ対策に係る費用など、支出計画に沿った運用が厳しい状況です。</p> <p>●収入不足について</p> <p>収入不足の要因として、コロナ禍における緊急事態宣言や自粛要請等による有料施設の閉鎖のほか、駐車場収益の損害額が膨大なものとなりました。とくに一年でもっとも行楽シーズンとなる花見からGWの時期には大変な痛手となりました。</p> <p>利用料金制度による駐車場利用収入は、園内各施設の利用による副収入として反映されるため、有料施設閉鎖をはじめ、園内でのバーベキュー利用の禁止(無料・有料)、シャクヤク園をはじめイベントの中止・自粛、全国高校野球選手権予選大会の中止等による影響が膨大で、もっとも著しく減少した4月から7月の駐車場収入は、14,204,990円となり、過去3ヶ年平均額(29,627,343円)から、大阪府より駐車場閉鎖要請にともなう補填分(4,193,722円)を差し引いても、▲11,228,631円のマイナスとなります。8月以降、各施設の利用料金収入の回復の兆しが見えてきたというものの、行楽シーズンである4月から7月分の減収をカバーするには至りません。</p> <p>●支出について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止等にかかる費用負担が増加するなかで、イベント等の自粛中止による、従来掛かっていた経費の縮減はわずかに止まり、コロナ感染拡大の動向を見据えながら中止決定の判断をしなければならぬ状況下でした。</p> <p>コロナ対策にともなう消耗品:481,737円(10月末現在)</p> <p>《利用料金》</p> <p>利用料金収入について、想定収入額(応募時の参考価格)との差異は下記のとおり、現時点での利用料金収入は34,807,490円の減額となりました。(前年度比較:21,622,213円減)</p> <p>◆駐車場:大阪府想定額73,368,000円(H27年実績相当額) * 10月末現在 実績37,486,972円-想定額51,983,420円=差益▲14,496,448円</p> <p>◆オーバス施設:大阪府想定額29,454,000円(H26年実績相当額) * 10月末現在 実績15,400,565円-想定額18,614,167円=差益▲3,213,602円</p> <p>◆プール:大阪府想定額32,193,000円(H25年実績相当額) * 年間実績15,095,560円-想定額32,193,000円=差益▲17,097,440円</p> <p>上記のとおり、現時点での利用料金収入は、想定収入額の約34%減少(昨年度は13%減少)の▲34,807,490円となっています。(実績計67,983,097円/想定額計102,790,587円)</p> <p>《行為許可料》 * 10月末現在</p> <p>◆目的外(25,680円)、広告(0円)、ロケーション(0円)、催しにかかる(401,865円)、行為許可料の収入は、10月末現在で計427,545円、年間を通じて769,000円を修繕費に充当し、差額については管理費に充当します。</p> <p>《収益事業》 * 10月末現在</p> <p>◆BBQ一部有料化:実績374,532円/目標500,000円、差額125,468円(25%未達)</p> <p>◆ノルディックウォーキング用具の販売:実績15,000円/目標65,000円、差額50,000円(77%未達)</p> <p>◆プールロッカー使用料:実績818,800円/目標2,500,000円、差額▲1,681,200円(67%未達)</p> <p>◆ランニングステーション(ロッカー・コインシャワー):実績42,700円/目標60,000円、差額▲17,300円(29%未達)</p> <p>◆伐採材:2020年4月1日開始:実績6,024円</p> <p>◆ドリンク:2019年12月1日開始:実績51,040円/目標45,000円、差額6,040円(113%達成)</p> <p>収益事業の収益は目標金額に達しないものがあるものの、10月末現在の収入1,308,096円(オーバス施設利用料金・目的外は除く)、支出262,620円、収益の1,045,476円は管理費に充当しました。</p> <p>【その他】</p> <p>◆ESCO事業実施により、平成30年11月より太陽光発電稼働後1年間の電気代は1,457,075円削減できました。しかしながら、大阪府想定額1,398,608円(指定管理料減額)と比較すると年間▲58,467円となり、僅かではありますが減額分を管理費へ充当しました。</p> <p>■ 野球場等のスポーツ施設、水辺広場、特殊庭園(シャクヤク園)、花木の管理は、管理レベル以上の管理に取り組みつつ、予算を睨みながら、外注委託、機械化と職員の技術向上を図ることで経費削減を実現しています。</p> <p>■ 修繕費は八尾土木事務所と定期的に協議を行い、施行していますが、施設の老朽化が進んでいるので予算超過となる可能性を危惧しています。</p> <p>【自己評価】</p> <p>安定的な公共サービスを提供していくためには、円滑に管理運営を進めていくための最低限の収益性が担保されなければ、維持していくことは難しいと考えます。また、今年度はこれまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症の猛威により、この指定管理期間中はリスク管理の領域を超えた、想定外のなかで運用をしていかなければなりません。</p> <p>これまでも経費削減策を講じながら運用してきましたが、過度な経費削減によって利用サービスに支障をきたさないよう、不足分については本社からの資金借入等も検討していきます。</p> <p>府民の期待を裏切らない運営、安心・安全を確保した維持管理を行うため、大阪府にも実情を把握いただき、進めてまいります。</p>	A	事業計画書に沿った適切な予算管理ができています。	A	適切な予算執行である。
	管理体制表及び職員配置計画(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<p>【実績】</p> <p>総括管理責任者(1P) 副総括管理責任者(1P) 運営管理副責任者兼受付事務副責任者(1P) 事務所職員(2P) 施設窓口(1P) スポーツハウス職員(1P) 維持管理業務責任者(1P) 巡視点検職員(4P) プール管理者(1P) プール水面監視業務責任者(1P) プール窓口職員(1P)、プール水面監視員(8P)(繁忙期14P)、医務業務(1P)</p> <p>【自己評価】</p> <p>計画通りに配置することが出来ました。</p>	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(2) 安定的な運営が可能となる 人的能力	必置技術者等の配置(技術者を配置したか。)	以下の技術者を配置しました。 必置資格者 防火管理者・甲種(1名) 防火管理者・乙種(1名) 一級造園施工管理技士(2名) 二級造園施工管理技士(2名) 第三種電気主任技術者(関西電気保安協会へ委託) 危険物取扱者・乙種4類(1名) その他の資格者 公園管理運営士(2名) 体育施設管理士(1名) 園芸福祉士(2名) 水上安全法救助員(3名) 一級土木施工管理技士(2名) 二級土木施工管理技士(1名) チェーンソー取扱者(5名) 高所作業車技能講習(6名) 普通救命講習(18名) 二級ピオトップ計画監理士(1名) 公園施設点検技師(1名)	A	事業計画書、公園管理マニュアルに沿い、適切に必置技術者を配置した。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営 (外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	昨年度の労働災害を教訓に、電動工具の一斉点検を行ったうえ、エンジン機械・電動工具一覧表の作成を行い、処分や修繕を行った。作業別の作業安全マニュアルを作成し、作業の前のKYミーティングの実施を徹底した。工具の使用に関し指導監督体制を確立した。職員の安全意識を向上するために安全教育・使用機械等の講習等を行う(12月15日実施予定)	A	事業計画書、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理運営が行われている。	A	適切に管理運営が行われている。
(3) 安定的な運営が可能となる 財政的基盤	法人等の経営状況(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策に追われる中、公園利用の自粛や自粛要請等により、利用料金制による収入減少が極めて深刻となり、長期的な視点で捉えれば、現時点では経営状況が決して安定しているとはいえません。現状でとくに緊迫しているわけではありませんが、緊張が解けない状況下ではあります。 また、弊社の事業がビルメンテナンス業と公園の指定管理に分かれおり、ビルメンテナンス業は施設の請負契約であることから、コロナ対策における経費の増加は見受けられるものの、収益にまで影響は及んでいないのが現状です。 【自己評価】 財政的基盤に直結しているのは「人材」とも考えるため、雇用の安定を図りながら、コロナ禍においても安定的な運営ができるよう進めていきます。	A	特に、問題は見当たらない。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近3期に連続して営業利益がマイナスである規模の小さい構成団体がある。